

半島・島しょ部地域アンケート結果概要

目的：地域別構想作成に際し、比較的人口が集中している一中、二中校区はワークショップ形式で意見を聞き取るが、人口がほとんどいない、半島部、島嶼部の方々に対しアンケートで聞き取る。そのため、他地域で実施するワークショップ内の検討内容と類似のアンケートの設問を設定した。

実施期間：平成 21 年 9 月中旬（発送）～10 月上旬（〆切）約 3 週間

郵送方法：自治会長を中心とした回覧板

回収方法：自治会長が回収（回答用紙＋良いところ悪いところ地図 計 3 枚／人）

回収数：13 件

設 問：

【問 1】あなたがお住まいの「地域の良いところ」を教えてください。

【問 2】あなたがお住まいの「地域の悪いところ」を教えてください。

【問 3】あなたがお住まいの「地域のまちづくりのキャッチフレーズ」をお考えいただきます。まちづくり・地域おこしに向けてキャッチフレーズをつけるとしたら、どのようなものがふさわしいですか？「地域の良いところ」など「 」「 」「 」でお答えいただいた内容を踏まえ、ふさわしいキャッチフレーズを例にならってご提案してください。

キャッチフレーズ／ご提案の理由

【さいごに】あなたご自身（ご家族で中心적으로ご回答頂いた方）のことをお伺いします。

■お名前 ■住所 ■年齢

■職業 1.会社員 2.農業 3.漁業 自営業（2,3 以外） 4.主婦 5.無職）.

■まちづくりに関するご意見、ご要望があれば、下記欄にお書きください。

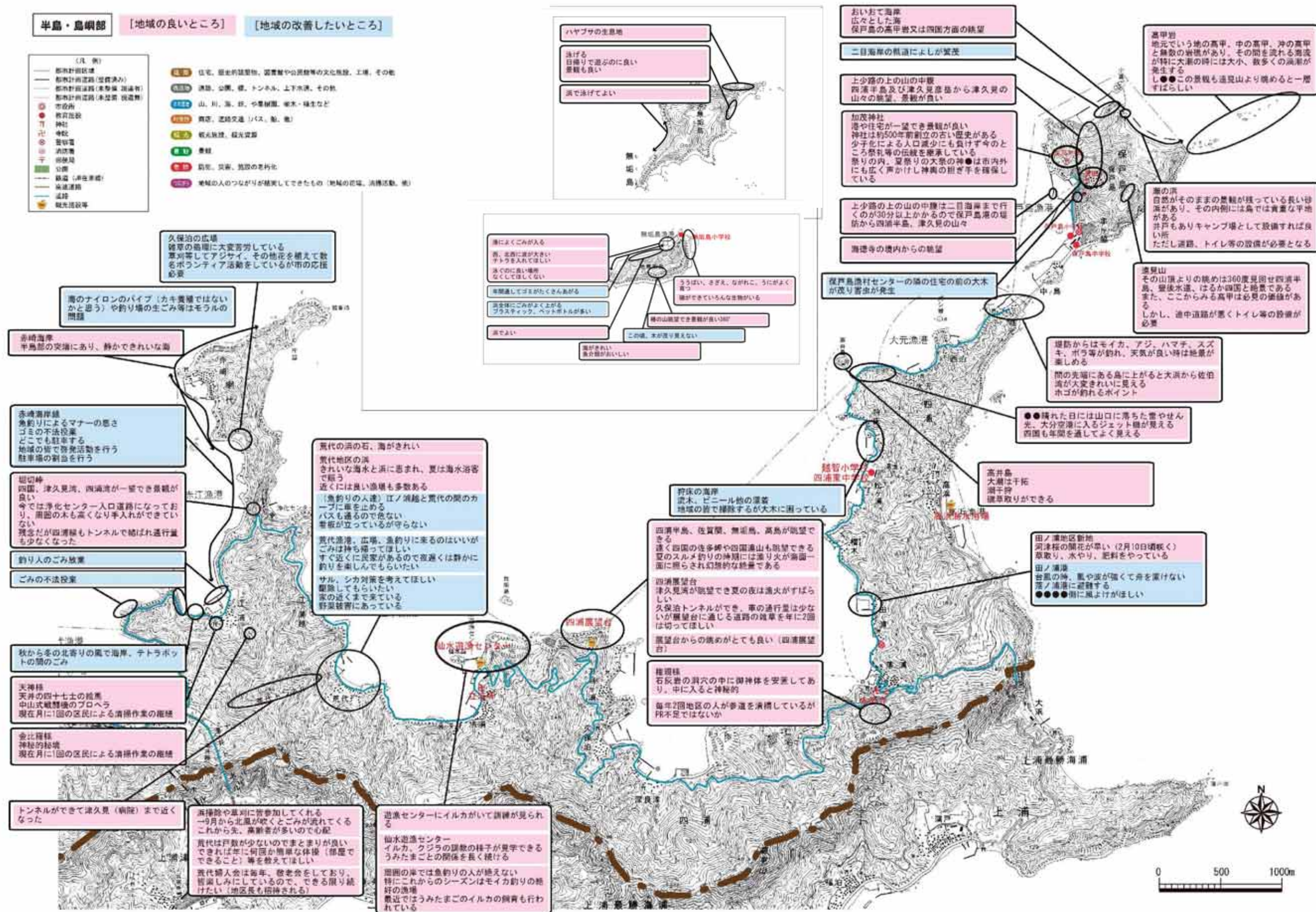
（自由解答欄）

なお、みなさまから頂きました情報は、調査目的以外に使用するものではなく、個人のご意見や考えが他に漏れることは一切ございません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

■ 回答者の属性（計 13 名）

■ 性別 全回答者の内、男性が 11 名(85%)、女性が 2 名(15%)。 <table><tr><th>性別</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>男性</td><td>11</td><td>85%</td></tr><tr><td>女性</td><td>2</td><td>15%</td></tr></table>	性別	人数	割合	男性	11	85%	女性	2	15%	■ 住所 全回答者の内、「四浦」が最も多く 7 名（55%）、次いで網代、保戸島、無垢島の 2 名。 <table><tr><th>住所</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>四浦</td><td>7</td><td>55%</td></tr><tr><td>網代</td><td>2</td><td>15%</td></tr><tr><td>保戸島</td><td>2</td><td>15%</td></tr><tr><td>無垢島</td><td>2</td><td>15%</td></tr></table>	住所	人数	割合	四浦	7	55%	網代	2	15%	保戸島	2	15%	無垢島	2	15%									
性別	人数	割合																																
男性	11	85%																																
女性	2	15%																																
住所	人数	割合																																
四浦	7	55%																																
網代	2	15%																																
保戸島	2	15%																																
無垢島	2	15%																																
■ 年齢 全回答者の内、60 歳代が最も多く 7 名(54%)、次いで 50 歳代 3 名(23%)、70 歳代 2 名(15%)、80 歳代 1 名(8%)の順。 <table><tr><th>年齢</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>50歳代</td><td>3</td><td>23%</td></tr><tr><td>60歳代</td><td>7</td><td>54%</td></tr><tr><td>70歳代</td><td>2</td><td>15%</td></tr><tr><td>80歳代</td><td>1</td><td>8%</td></tr></table>	年齢	人数	割合	50歳代	3	23%	60歳代	7	54%	70歳代	2	15%	80歳代	1	8%	■ 職業 全回答者の内、「漁業」および「無職」がそれぞれ最も多く 4 名(31%)、次いで「会社員」および「主婦」がそれぞれ 2 名(15%)、「自営業」1 名(8%)の順。 <table><tr><th>職業</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>会社員</td><td>2</td><td>15%</td></tr><tr><td>漁業</td><td>4</td><td>31%</td></tr><tr><td>自営業</td><td>1</td><td>8%</td></tr><tr><td>主婦</td><td>2</td><td>15%</td></tr><tr><td>無職</td><td>4</td><td>31%</td></tr></table>	職業	人数	割合	会社員	2	15%	漁業	4	31%	自営業	1	8%	主婦	2	15%	無職	4	31%
年齢	人数	割合																																
50歳代	3	23%																																
60歳代	7	54%																																
70歳代	2	15%																																
80歳代	1	8%																																
職業	人数	割合																																
会社員	2	15%																																
漁業	4	31%																																
自営業	1	8%																																
主婦	2	15%																																
無職	4	31%																																

■地域住民が考える「地域の良いところ」・「地域の悪いところ」



■「地域のまちづくりのキャッチフレーズ」

「島、海」「桜」「ゴミ」の主に 3 つについてまちづくりのキャッチフレーズとされるご意見を得た。「島、海」「桜」は本地域の特長を活かしたものであり、「ゴミ」については本地域で困っていることをあえてキャッチフレーズとすることで啓発することを狙ったものと推測される。

	キャッチフレーズ	理由
島、海について	風光明媚な海の幸豊かな半島	風の強い晴れた日には無垢島は勿論、佐賀の関半島、四国もすぐ間近に見える。魚と同じく風景も味わい深い。是非お出かけになり堪能して下さい。
	自然を活かした素朴な島	島にあまり手を加えないで、そのままの無垢島が好きなので、このまま残していきたい。
	いつ見ても風景明媚な保戸の海	去る 6 月 5 日 NHK 総合 TV ししまる及び 8 月 10 日 BS-ハイビジョン全国放送、8 月 18 日再放送に出演したところ、関東方面に住んでいる兄弟や子、孫、嫁達が保戸の島がこんなにもすばらしき所なのか、映像に感動したと電話が掛かり、東京から大勢で帰郷し、誰からか情報で TV 放送に食い入るように見たと話した。いつも何気なく、のんびり住んでいても大都会では保戸のような生活も癒しの郷と見えるのか子供達が毎年来たがる。
桜について	海と若者と桜の花咲く四浦	将来漁業で出来れば四浦に残る若者もいると思う。河津桜を四浦地区に 5,000 本植える。2 月には咲くので見に来てほしい。
	豊後水道の豊かな海と河津桜（2 月）と紫陽花（5 月～6 月）の季節に四浦を楽しんではいかが。	将来的には売店（土産品等）を設置できればと思う。
ゴミについて	ゴミの無いきれいな町	私は趣味で散歩と魚釣りをする。 私は毎日、朝夕に見る。 このゴミが無くなる日は来ないだろうが小さな努力で一時的に少しでもきれいな町になればと思う。

■まちづくりに関する意見、要望

観光について	平成 13 年 5 月ヨーロッパ旅行した。スイスは資源小国、面積、人口とも九州の 70%位に平地は 28%、傾斜地に牧草を作り、産業は酪農、観光、時計で生計している小国である。その小国が生きていく為に先祖の先輩達が 100 年も前からヨーロッパアルプスの 3,000m 以上の山岳、岩盤にトンネルを通し、氷河の見える窓や氷河の中に氷の博物館や山頂にエレベーターで 360 度の展望台を作り、1 位イギリス人、2 位ドイツ人、3 位アメリカ人、4 位日本人も毎日 1,000 人年間 40 万人の日本人が訪れると税関職員が大歓迎している。大観光立国に驚いている。日本一の石灰山、リアスの海を見るだけで山の人は感動する。私達も頑張りましょう。 保戸島に限れば、沿岸漁業、遠洋漁業の衰退と後継者不足、燃料の高騰と漁業だけでは島の未来は無いので、観光で人の往来が必要だと思う。 しかし、離島という特殊な環境にあり、その上、架橋の問題もある為、大変、複雑な心境である。
トイレについて	しかし島全体で公衆トイレは 1 箇所、そのトイレもドアは壊れ使用出来ない状態である。又、トイレを設備しても、その後の維持管理を考えると大変、心配である。 多くの観光客が来訪してもトイレ（きれいな）が無いと地元住民が恥かしい。 釣り客がトイレに困り汚すので地区ごとにトイレを設置して頂きたい。
釣り客のマナーについて	島のあちこちの岩の上に魚釣りの船の人が棒を立てているので、景観が損なわれている。どうかしてほしい。 釣り客のマナーが相当悪い。どうにかならないか。
商業施設について	津久見には大きな店がない。 例えばケースデンキ、ナフコ、ヒロセなどがあれば津久見で買い物が出来る。
少子高齢化対策について	人口維持の為、独身男性と女性の出会いの場を考えたらと思う。